

平成 26 年 8 月 13 日

桑名市長 伊藤 徳宇 様

桑名市総合計画審議会
会長 西村 訓弘

桑名市総合計画について（答申）

平成 25 年 8 月 27 日付け政第 80 号で諮問された「桑名市総合計画」の策定について継続的に慎重な審議を重ねてまいりました。

その結果、別冊の原案に下記の意見を付して答申します。

また、当審議会に出席し、審議してまいりました委員各位の計画に対する思いや審議会に参加した感想等につきましても、参考として添付いたします。

記

- 1 計画の策定には、未来を担う若者をはじめ多くの市民が参加しています。市民をはじめ桑名に関係する多くの人と一緒に目標や目的を共有し、この計画を進めていけるような取り組みに期待します。
- 2 計画は、まちづくりについての基本的な部分をおさえつつ、標語やイラストを利用し、子どもをはじめ、みんなが読みやすく、次に読み進めたいくなる工夫がみられ評価できます。より一層、市民が親しみをもち、さまざまな機会を活用できる計画となるよう内容についての広報・PR活動について工夫することを要望します。
- 3 計画は実行することが重要であるため、順調に実施されているかを検証する場を設けることが重要です。

桑名市総合計画審議会 委員名簿

| 桑名市総合計画 審議会 | 氏 名 | 桑名市総合計画 審議会条例 |
|----------------|--------|-------------------------|
| 会長 | 西村 訓弘 | 学識経験を有する者 (1号委員) |
| 副会長 | 小笠原まき子 | 関係団体の代表者 (2号委員) |
| 委員 | 安井 早苗 | |
| 委員 | 藤原 隆 | |
| 委員 | 伊藤 久也 | |
| 委員 | 東 俊策 | |
| 委員 | 松本 大 | |
| 委員 | 日比野 一子 | |
| 委員 | 太田 靖人 | |
| 委員 | 水谷 史 | |
| 委員 | 水野 雄二 | |
| 委員 | 加藤 正美 | |
| 委員 | 不破 九二生 | |
| 委員 | 木村 隆子 | |
| 委員 | 松岡 典子 | |
| 委員 | 水谷 隆行 | 関係行政機関の代表者 (3号委員) |
| 委員 | 片山 達也 | |
| 委員 | 石橋 琴美 | 公募による者 (4号委員) |
| 委員 | 井上 五郎 | |
| 委員 | 江口 春斗 | その他市長が適当と認める者 (5号委員) |

(順不同・敬称略)

審議経過

| 年月日 | 会議 | 内容 |
|----------------------|---------------------|--|
| 平成 25 年 8 月 27 日 | 第 1 回 桑名市総合計画審議会 | (1) 会長及び副会長の互選について (2) 桑名市総合計画について |
| 平成 25 年 10 月 22 日 | 第 2 回 桑名市総合計画審議会 | (1) 地域会議の開催について (2) 総合計画の構成について (3) 意見交換 |
| 平成 25 年 11 月 19 日 | 第 3 回 桑名市総合計画審議会 | (1) 10 月 27 日開催 地域会議の報告について (2) 施策の現状と課題について |
| 平成 26 年 1 月 22 日 | 第 4 回 桑名市総合計画審議会 | (1) 11 月 24 日開催 地域会議の報告について (2) 施策の現状と課題について |
| 平成 26 年 2 月 19 日 | 第 5 回 桑名市総合計画審議会 | (1) 総合計画基本計画における単位施策の変更について (2) 単位施策に関する記載内容について (3) 単位施策における基本事業および市民の役割に関する案について |
| 平成 26 年 5 月 12 日 | 第 6 回 桑名市総合計画審議会 | (1) 基本理念(イメージ)について (2) 部門別計画(単位施策)について |
| 平成 26 年 6 月 5 日 | 第 7 回 桑名市総合計画審議会 | (1) 序論、基本構想について (2) 基本計画について (3) 行政改革について |
| 平成 26 年 7 月 31 日 | 第 8 回 桑名市総合計画審議会 | (1) 桑名市総合計画素案について |
| 平成 26 年 8 月 13 日 | 桑名市総合計画 答申 | |

その他 協力会議

- ・平成 25 年 10 月 27 日 総合計画に係る地域会議(第 1 回目)
- ・平成 25 年 11 月 24 日 総合計画に係る地域会議(第 2 回目)
- ・平成 25 年 12 月 19 日 中学生・高校生を対象とした地域会議(第 1 回目)
- ・平成 26 年 1 月 18 日 中学生・高校生を対象とした地域会議(第 2 回目)
- ・平成 26 年 1 月 22 日 桑名市ブランド戦略の方向性をあぶり出すワークショップ
- ・平成 26 年 2 月 19 日 中学生・高校生を対象とした地域会議(第 3 回目)
- ・平成 26 年 7 月 28 日 桑名ブランドキックオフイベント「桑名の本物について考える」

[参考]

桑名市総合計画審議会委員の意見等(第8回総合計画審議会より)

- ・この計画を策定する過程には、たくさんの方が参加しており、自分の中の一人となれたことに感謝している。冊子にしていく過程においても、桑名市の基本的なことを学ぶことができるように工夫していただきたいと思う。
- ・総合計画に策定の段階から携わることができたことは自分にとっても良い経験になった。計画は実行にうつすことが重要なので、自分もできることから取り組んでいきたいと思う。
- ・総合計画として基本的な部分をおさえている内容になっていて、策定当初から比べると色々な工夫がされ、読みやすくなったと思う。
- ・標語やイラストなどが入り読みやすく、次に進みたくなる作りとなっており、冊子の完成を楽しみにしている。より一層、市民の興味を引くように、表紙についてもデザインを検討していただければと思う。
- ・フレームやイラストを工夫し、市民が手にとって読みたくるようにしていることが評価でき、随所に登場する女の子のコメントも前向きなもので良いと思う。
- ・総合計画には、桑名市の今後10年間の明るい将来が描かれており、計画を実践するには市民のエネルギーが必要だと思う。
- ・総合計画の中にも取り上げられているように、桑名市の現状は厳しいことも多く、これからは「桑名市は市民一人ひとりがこのまちをつくっていく」という思いで、この計画を共有していきたいと思う。
- ・「本物」は時代や流行にも、ぶれないものであるため、これを桑名市のキャッチフレーズに掲げ、ぶれずに遂行していくことが重要だと思う。
- ・これから完成までの間にも検討を重ね、より良いものにしていただきたいと思う。完成後は広報などのPR活動も重要になってくると思う。
- ・子どもが楽しく読めるものになれば子どもの周りの大人たちにも広がっていくため、冊子となった後も色々な機会に活用してもらえるような工夫をしてほしいと思う。

- ・総合計画がスタートすると実施計画がとても重要なものとなってくる。市民や行政がそれぞれの立場でいかに自分の力を発揮するか、厳しい状況を乗り越えていかなければならないという意識改革が必要です。市民や行政の“桑名力”の発揮が望まれる。
- ・計画がスタートする平成27年度以降も、この計画が順調に実施されているかを検証する場を設けると良いと思う。
- ・この審議会に参加して、各分野から来られた委員の皆さんの意見を聞くことができ色々なことを学ぶ良い機会になったと思う。この会議で学んだことや行政の取り組みを広めていきたいと思う。